

第3回 ヤンゴン日本人学校運営委員会 議事の概要

[会議日：平成28年6月20日 午前8時30分より]

出席者：本宮委員長，中村教育担当，東書記官，梁井PTA会長，萩野校長

オブザーバー：木村日本人会副会長，渡邊教頭（司会・記録），塚本事務長

1 学校状況（萩野）

<施設設備について>

- ・昨年10月に行われた学校外の側溝工事について，全くの未施工のため，YCDCに文書で善処を申し入れている。
- ・校庭芝が荒れているため，外部団体には芝の様子を見ながら，使用をしてもらえるよう申し入れている。

2 幼稚部園庭について（萩野）

- ・幼稚部前のマンゴーの木周辺を園庭に使えるように整備する計画を進めている。その件に関して，数社から園庭デザイン及び見積もりを取っている。条件をそろえて，再度見積もりを依頼し再検討することとした。

3 楽器の購入について（萩野）

- ・今後の音楽活動を考えた際，楽器が不足しているため学校側より海外子女教育財団から援助を受けて，楽器を購入することが提案された。審議の結果，申請が承認された。

4 5月会計報告（塚本）

- ・学校側より資料に基づき報告があり，承認された。

5 新校舎1年点検について（塚本）

- ・新校舎が竣工1年を経過したため1年点検を行った。外壁塗装について斑があるため，無償で再塗装を行う。その他事項は安全面を最優先して，修理を行う。

6 B棟撤去について（東）

- ・耐震性に不安のあるB棟について，大使館を通じた交渉の結果，取り壊しを認めていただけることになった。

7 幼稚部入園について（萩野）

- ・「来年度は年少の募集中止」の方針を最終確認。
理由は教室として使える部屋数に余裕がなく，これ以上園児・児童生徒が増加すると，教室が不足する可能性があるため，義務教育である小中の児童・生徒に待機を発生させないことを目的に，年少を募集停止とすることにした。
来年以降に入園を考えている方に分かるように，HPとバダウに掲載する。

8 日本人学校の定員について（塚本）

- ・今年度の定員は幼稚部：16人，小2～5：35人，小1と中1：28人，小6と中2と中3が18人
来年度以降も，各学年の人数に応じて，使用する教室を変更する等して対応する。

9 その他 7月の運営委員会は7月25日（月）